

事務所通信 リソース

5月号 VOL. 95



安心が私たちの商品です

税理士法人 中央総合会計

■ 旭川事務所 〒070-0037

旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL: 0166-25-4131

FAX: 0166-25-4132

E-mail: cyuou@csk-i.com

URL: <http://csk-i.com>

■ 北見事務所 〒090-0023

北見市北 3 条東 2 丁目 14 番地

TEL: 0157-24-8866

FAX: 0157-24-6108

E-mail: [@mocha.ocn.ne.jp">cyuou-kitaimi](mailto:cyuou-kitaimi)

@mocha.ocn.ne.jp



年初めに話題だった広辞苑の第七版。初版の刊行は1955年5月25日、定価 2000 円でした。当時の公務員の初任給は1万円前後、コーヒー1杯 50 円なので今の金額で3~4万円でしょうか。高額にもかかわらずベストセラーになり「貯金で買った」「結婚記念にもらった」などの思い出も詰まった辞書だったようです。

税法はどのように決まるのか

毎年変わる税制は八、九月頃に、各省庁や経済団体等から税制改正に対する要望などが出されます。次に税制調査会がこれらを取りまとめます。そして、小委員会や総会で議論がされて、十一月に税制改正の原案である税制改正の大綱(たいこう)が出来上がります。その後、閣議決定がされ、翌年一月の通常国会で法案が提出されます。

そして国会で審議が行われて三月末までに改正法が成立するというのが一般的な流れです。

例えば平成二十八年度の改正

法案は、提出が平成二十八年二月五日、成立三月二十九日、公布三月三十一日。平成二十七年においては、提出が平成二十七年二月十七日、成立と公布が三月三十一日といずれも公布直前の成立でした。四月一日に施行される法律は多くありますが、過去には施行日に成立が間に合わなかったという年もあります。この時は、さかのぼって法律が適用されました。

また予定通りに成立し公布された場合でも、さかのぼって適用される法律も少なくありません。例えば平成二十八年三月三十一日に公布された給与所得者に支給する通勤手当の非課税限度額の引き上げがあります。通勤手当の非課税限度額は、それまで最高10万円でしたが15万円(公共交通の場合)に引き上げられました。この最高限度額は公布日をさかのぼり、平成二十八年一月一日以後に支払われるべき通勤手当から適用されています。



【約 20 万人が予約待ちのヘッドマッサージ専門店】

「悟空のきもち」は日本初となるヘッドマッサージ専門店です。独自に考案したもみほぐし技術で、ほぼ全ての人を 10 分以内に絶頂睡眠に導きます。幸福感が頂点に達した状態で眠りにつく「寝落ちのタイムマシン」の異名通り、目覚めれば孫悟空の頭の輪っかを取ったときのような爽快感。スタッフは「ヘッドマイスター資格」を持ち、ストレスを抱える現代人に極上の技で究極の癒しを提供します。京都、大阪、東京の5店舗で約 20 万人が予約待ちというもうなずけます。



今月の教えてキーワード:【iDeCo(イデコ)】

確定拠出年金法に基づく私的年金制度のこと。確定拠出年金は加入者が自ら金融商品などを選び、その運用成果によって将来、受け取る年金の額が変わる。主に会社が掛け金を拠出する「企業型」と個人が加入する「個人型」があり、iDeCoは個人型の総称。従来、加入対象者が自営業者や一部の会社員に限定されていたが、2017年1月に専業主婦や公務員も加入できるようになり加入者が増加している。なお、掛け金は全額所得控除となる。

【小満よし不満さらによし】

5月、北海道では春の息吹を感じ、また全国的には暖かく力がみなぎる季節になりました。

5月21日頃は二十四節気の「小満」(しょうまん)にあたります。小満とは、万物に生氣が充満し、果実が実り草木が繁るという意味で、自然界の全てのものが次第に満ちてくることから小満といわれます。

田畑からの収穫を生活の糧にしていた昔の人にとって、農作物の出来・不出来は死活問題でした。5月の半ば過ぎは前の年の秋にまいた麦などに穂がつく頃。無事に穂がつくと「今のところは順調だ。よかった」とひと安心(少し満足)したことが小満の由来ともされています。

ところで、二十四節気には「小暑」に対する「大暑」があり、「小寒」に対する「大寒」があります。しかし「小満」の対になる「大満」はありません。小満が「ひと安心」なら、大満は「心配事が何もない満足しきった状態」とでもなるのでしょうか。自然は慈母のようなやさしい面を持つ一方で、暴君のような怖さも、情け容赦のない厳しさもあります。今よりずっと自然に寄り添って暮らしていた昔の人々は、自然の二面性を肌身でしっかり感じていたからこそ、曆に大満がないのかも知れません。

経営も「小満」位がちょうど良いかもしれませんね。ただ、「小不満」や「大不満」の気持ちになる事も多いと思います。不景気だ、人が集まらない、人材が育たないなどから大口の得意先の倒産などまで不満の種は尽きません。ただ経営する中で起きてくる事は、小不満

大不満であっても経営者自身がどう捉えるかが大事だと思います。

「満」の時に気づかなかった「不満」の発生の原因を考え、自社の製品やサービスを改善したり組織の在り方を変えるチャンスでもあります。



松下幸之助氏の言った「好況よし、不況さらによし」は大事な考え方ですね。

税理士法人 中央総合会計 代表税理士 井内 敏樹

努力は天命をささぐと変える

今を生きる!

先人の言葉

啓蒙思想家 教育者である福澤諭吉の言葉。努力とは自覚がないくらい一所懸命に全身全霊をささげること。すると突然、自分の役割や使命が見えてくるのだ。

【旅猫リポート】

映画化された『阪急電車』でも知られる有川浩の小説。愛猫の新しい飼い主を探す旅に出たサトルとナナの物語です。猫の視点で語られるコミカルで温かい2人の絆。



Last-Report が感動的で「今を大切にしよう」と思わせてくれる名作です。